



各船の寄港時には、藤原心頭内に設けられたさまざまなブースを楽しむ乗客の姿が数多く見られました

4隻の客船の寄港を盛大に歓迎！



セレモニーには小百合幼稚園の園児も参加し、客船「シルバー・ミューズ」を歓迎しました



「シルバー・ミューズ」寄港時は宮古西中学校との文化交流が行われ、乗客は生徒の案内で浄土ヶ浜などを散策しました

9月22日に外国客船「シーボーン・オデッセイ」が、24日に「シルバー・ミューズ」が、29日には「シルバー・ノヴァ」が宮古港藤原心頭に寄港。また、27日には客船「につぼん丸」が宮古港発着「大洗海上花火クルーズ」へ出港し、29日に帰港しました。各船の入出港時には市民らによる歓迎・お見送りが行われたほか、市内を巡るツアーなどを楽しむ乗客の姿が見られました。

「につぼん丸」に乗船した千葉音次さん（盛岡市、83）・尚子さん（82）は「きれいな花火を船上から楽しめた。船内では、美味しい料理を食べて家族とゆっくり過ごすことができた」と笑顔で話しました。



「行ってらっしゃい！」客船「につぼん丸」の出港時は、崎山小学校6年生や市民がお見送りしました

編集後記

▼「みやこタウン2024」を取材（表紙・目次参照）。今年は初めての2日間開催となり、初代市長を決める選挙も行われました。子どもたちの活気にあふれた雰囲気の中、仕事に挑戦するまなざし、真剣そのものが、楽しみなながらも、一つのまちを皆で良くしていくという気持ちでひしひしと伝わってきました。その気持ちは、大人である私たちが決して忘れてはいけなく、強く感じた取材でした。【秀】

▼「宮古うみねこトレイル」を取材（15頁参照）。参加者の皆さんは宮古駅を出発。出崎心頭から「宮古うみねこ丸」に乗船し、うみねこへの餌付けを体験。強風で波が高く湾内周遊は乗船できず、予定外のトレイルコースを歩くことに！それでも皆さんは、宝探しをしているような顔でトレイルを満喫。そんな中、私は追いつくのに必死（笑）。もっと体力をつけて、歩く楽しさを感じたいです。【福】



目の不自由な方に広報などのCD（デジタル）を無料で貸し出しています（市社会福祉協議会 ☎64-5050、FAX64-5055）。



耳の不自由な方など記事への問い合わせが電話だと難しい方は、市企画課広報係へファクスまたはメールで問い合わせください。
【ファクスでの問い合わせ】
FAX63-9114
【メールでの問い合わせ】
✉info@city.miyako.iwate.jp